

2022 年度入学 編入学試験説明資料

2020 年 4 月

龍谷大学への編入学について

1. 受験方法

指定校推薦編入学試験【専願】……龍谷大学短期大学部学長の推薦がある者。

一般編入学試験【併願可能】……龍谷大学短期大学部学長の推薦は不要。

2. 編入学試験日程 (参考：2021 年度入学)

指定校推薦編入学試験および一般編入学試験共通

出願期間：2020 年 10 月 26 日 (月) ～11 月 6 日 (金) <消印有効>

試験日：2020 年 11 月 29 日 (日)

合格発表日：2020 年 12 月 15 日 (火)

3. 2022 年度入学 推薦編入学試験について

1) 募集学部・人数

学部・学科・専攻名	合計
文学部 真宗学科	2
文学部 仏教学科	2
文学部 哲学科哲学専攻	*1 以内 (※1)
文学部 哲学科教育学専攻	*1 以内 (※1)
文学部 臨床心理学科	*1 以内 (※1)
文学部 歴史学科日本史学専攻	*1 以内 (※1)
文学部 歴史学科東洋史学専攻	*1 以内 (※1)
文学部 歴史学科仏教史学専攻	1
文学部 歴史学科文化遺産学専攻	1
文学部 日本語日本文学科	*1 以内 (※1)
文学部 英語英米文学科	*1 以内 (※1)
経済学部 現代経済学科	4
経済学部 国際経済学科	2
経営学部 経営学科	3
法学部 法律学科	2
政策学部 政策学科	2
社会学部 社会学科	3
社会学部 コミュニティマネジメント学科	2
社会学部 現代福祉学科	25
国際学部 国際文化学科	4
国際学部 グローバル・スタディーズ学科	1
合計	58

※1 「*1 以内」表示のある 7 学科・専攻における推薦枠合計は 4 名以内とする。

2) 学部ごとに定める出願資格および履修推奨科目 **推薦条件に関わるため履修登録に注意**

下記の各学部指定の各条件を**出願時(2年次生前期終了時点)までに**修得すること。

<p>文学部</p>	<p>以下の①～③の条件をすべて満たす者。 ①2年次生前期終了時点までの成績を対象とし、修得した卒業要件単位の内、40単位分の科目の平均点が80点以上であること。 ②次の学科・専攻への出願者については以下の要件を充足しているものとする。 ■真宗学科・仏教学科・歴史学科仏教史学専攻への出願者 「仏教の思想」1科目4単位 80点以上 ■日本語日本文学科への出願者 「言語表現論」1科目2単位 80点以上 ■英語英米文学科への出願者 「英語Ⅰ」1科目2単位 80点以上 ③社会福祉学科については、上記①②の条件に加え、2年次生前期終了時点までに、下記2科目4単位を修得すること。 「英語Ⅰ」、「ドイツ語」または「フランス語」</p>
<p>経済学部</p>	<p>下記のうち、短期大学部開講の2科目・8単位を修得すること。 「マクロ経済学入門」、「ミクロ経済学入門」を修得すること。 ※ただし、「マクロ経済学入門」に替えて、経済学部開講の「マクロ経済学入門Ⅰ」および「マクロ経済学入門Ⅱ」、「ミクロ経済学入門」に替えて、経済学部開講の「ミクロ経済学入門Ⅰ」および「ミクロ経済学入門Ⅱ」の単位取得でも可とする。</p>
<p>経営学部</p>	<p>2年次生前期終了時点までの成績を対象とし、修得した卒業要件単位の内、40単位分の科目の平均点が80点以上であること。</p>
<p>法学部</p>	<p>以下の①および②の要件を満たすこと。 ①下記のうち、短期大学部開講の2科目・4単位以上を修得すること。 「法学(日本国憲法を含む.)」、「民法」 ※ただし「民法」に替えて、法学部開講の「民法Ⅰ-A」、「民法Ⅰ-B」の単位修得でも可とする。 ②下記のうち、法学部開講科目より4単位以上修得すること。 ・法律系科目:「法と裁判」、「労働と法」、「民法Ⅰ-A」「日本法制史A」、「刑事法入門」、「民法Ⅰ-B」、「憲法Ⅰ(4単位)」以上7科目 ・政治系科目:「現代社会と政治」、「現代世界の政治」以上2科目</p>
<p>政策学部</p>	<p>2年次生前期終了時点までの成績を対象とし、修得した卒業要件単位の内、40単位分の科目の平均点が80点以上であること。</p>
<p>社会学部</p>	<p>【社会学科】 以下の①および②の要件を満たすこと。 ①2年次生前期終了時点までの成績を対象とし、修得した卒業要件単位の内、40単位分の科目の平均点が80点以上であること。 ②短期大学部開講科目「社会学」を修得すること。 【コミュニティマネジメント学科】 2年次生前期終了時点までの成績を対象とし、修得した卒業要件単位の内、40単位分の科目の平均点が80点以上であること。</p>
<p>国際学部</p>	<p>【国際文化学科】 2年次生前期終了時点までの成績を対象とし、修得した卒業要件単位の内、40単位分の科目の平均点が80点以上であること。 【グローバル・スタディーズ学科】 2年次生前期終了時点までの成績を対象とし、修得した卒業要件単位の内、上位40単位分の科目の平均点が80点以上であること。 加えて英語について以下の条件のうち1つを満たしていることとする。</p>

国際学部	TOEFL®※ iBT80点 (PBT550点) 以上、TOEIC®L&R730点以上、IELTS 6.0以上 ※TOEFL®のスコアを出願資格として用いる場合は、公式スコア票 (Official Score Report) または受験者控用のスコアレポート (Test Taker Score Report または Examinee Score Report) のいずれかを提出してください。また、TOEFL iBT®テストは Test Date スコアに限りません。(「MyBest™ scores」は利用できません)。
------	---

履修推奨科目

文学部	グループ	学科	履修推奨科目 (文学部提供科目)	
	真宗・仏教・哲学	真宗学科	真宗学概論 B1、真宗学概論 B2、教理史講読 A1、教理史講読 A2、教学史講読 A1、教学史講読 A2、教義学講読 A1、教義学講読 A2、伝道学講読 A1、伝道学講読 A2	
		仏教学科	日本仏教教学史 A、日本仏教教学史 B、インド仏教教学史 A、インド仏教教学史 B、仏教美術 (イコノロジー) 入門 A、仏教美術 (イコノロジー) 入門 B、アジアの仏教と文化、日本の仏教と文化	
		哲学科哲学専攻	哲学講読 G1、哲学講読 G2、科学哲学	
	教育学・臨床心理学	哲学科教育学専攻	教育学概論、教育心理学、特別支援教育論	
		臨床心理学科	臨床心理学概論 A、臨床心理学概論 B、心理学概論 A、心理学概論 B	
	歴史学	歴史学科日本史学専攻	日本史学講読 F1、日本史学講読 F2、日本史学講読 G1、日本史学講読 G2	
		歴史学科東洋史学専攻	中国文化史 I、中国文化史 II	
		歴史学科仏教史学専攻	仏教文化史概論 A、仏教文化史概論 B、仏教史学入門 A、仏教史学入門 B、考古学 (仏教) A、考古学 (仏教) B	
		歴史学科文化遺産学専攻	文化遺産学概論 A、文化遺産学概論 B、文化遺産学概説	
	文学	日本語日本文学科	日本語学概論 A、日本語学概論 B、日本文学概論 A、日本文学概論 B、古典文学講読 (A) A、古典文学講読 (A) B、日本語学講読 (A) A、日本語学講読 (A) B、近代文学講読 (C) A、近代文学講読 (C) B、情報出版学講読 (B) A、情報出版学講読 (B) B	
		英語英米文学科	英語圏文学概論 A、英語圏文学概論 B、英米文化概論 A、英米文化概論 B、英語学概論 A、英語学概論 B	
	政策学部	「政策学を学ぶA」「政策学を学ぶB」を履修しておくことを強く推奨する。		

次のページ以降は、2021 年度の短期大学部内選考スケジュールです。

参考までに読んでおいてください。

4. 指定校推薦編入学試験・短期大学部内選考について（参考：2021年度入学）

1) 出願資格

- (1) 選考時に龍谷大学短期大学部の正課生として在学し、入学後2年目の3月に卒業見込である者。
- (2) 前項にかかわらず、休学のため入学後2年目の3月に卒業できなかった者の内、当該年度3月に卒業見込である者。（休学を理由としない場合は対象としない）
- (3) 龍谷大学への編入学を専願する者。
- (4) 第2次選考までに、卒業要件単位を40単位以上修得している者。
※高得点順卒業要件単位(40単位分)の科目の平均点が70点以上ない場合は、上記条件を満たしても基本的に推薦しない。

2) 第1次選考

1. 第1次選考は、NHK EDUCATIONAL 日本語 IRT テストにより実施し、選考基準はテスト結果を踏まえて統一した基準を設定する。
2. 前項の規定にかかわらず、入学時に実施する NHK EDUCATIONAL 日本語 IRT テストで高3レベル+20点以上を取得した者、あるいは日本語検定3級以上を取得し定められた期日までに証明書の原紙を提出した者は、第1次選考を通過したものとする。

(1) 提出期間

2020年8月19日（水）～21日（金） 8:45～16:45
但し、全日11:30～12:30は閉室しています。

※入学時に実施した NHK EDUCATIONAL 日本語 IRT テストで高3レベル+20点以上取得、あるいは日本語検定3級以上取得による第1次選考通過者も必ず提出すること。

※なんらかの理由で上記期間中に提出できない者は、**7月31日(金)16:45まで**に短期大学部教務課に申し出ること。

(2) 提出書類

「2020（2021年入学）年度龍谷大学指定校推薦編入学試験短期大学部内第1次選考申込書」
※日本語検定3級以上取得による第1次選考通過者は、証明書の原紙を併せて提出すること。
※提出時に学生証を提示すること。

(3) 提出先

短期大学部教務課

(4) 選考方法

NHK EDUCATIONAL 日本語 IRT テスト結果による。

(5) NHK EDUCATIONAL 日本語 IRT テスト実施日時（予定）

2020年9月10日（火） 9:20～10:30 ※成績開示日と同一日で予定
※受験希望者のみ。既に第1次選考基準をクリアしている者は受験の必要無し。
※追試験は実施しません。※20分以上遅刻した場合は、受験を認めません。

(6) 第1次選考結果発表

2020年9月17日(火) 13:00 【S19】各学科のmanabaコースで発表

3) 第2次選考

(1) 出願資格

第1次選考に通過した者の内、希望する学部が定める推薦条件を満たす者。

(2) 提出書類

「自己推薦書（短期大学部内第2次選考志願書）」

※提出時に学生証を提示すること。

(3) 提出先

短期大学部教務課

(4) 選考基準

「自己推薦書（短期大学部内第2次選考志願書）」および正課における平均点により実施する。

※但し、選考基準にかかわらず、推薦するに相応しくない人物と教授会が判断するときは、推薦しないこととする。

※「編入学準備プログラム」の共通・学部別プログラム修了見込者は社会福祉学科内において優先される。

(5) 平均点の算出方法

第2次選考の選考基準である平均点は、次の①～③のとおり算出する。

①第2次選考時まで修得した単位のうち、高得点順卒業要件単位(40単位分)科目の平均点とする。

②科目区分(共通、専攻、コース専攻)、履修区分(必修、選択)に関係なく、点数の高い科目から順に抽出し平均点を算出する。

③本願寺派教師資格課程などの諸課程科目や単位互換履修科目のうち、卒業要件と兼ねていない科目は平均点算出対象科目とはしない。

【算出方法】卒業要件単位12単位分の科目平均の場合・D科目(4単位)を2単位として調整する。

※認定(N)、合格科目(G)評価は平均点集計に換算しない。

※小数点以下の端数は第3位を四捨五入する。

科目名	素点	点数の高い順
A科目(2単位)	81点	③
B科目(2単位)	85点	②
C科目(2単位)	95点	①
D科目(4単位)	70点	⑤
E科目(4単位)	75点	④

①～⑤の点数の高い科目から順に抽出し、平均点を算出する。

$$\frac{C(95 \times 2) + B(85 \times 2) + A(81 \times 2) + E(75 \times 4) + D(\{70 \times 4\} \div 2)}{C(2 \text{単位}) + B(2) + A(2) + E(4) + D(4 \div 2)} = \frac{962}{12}$$

$$= 80.1666\cdots$$

⇒80.17

(6) 第2次選考合格発表

2020年9月28(月) 10:00 【S19】各学科のmanabaコースで発表

～ 注意事項 ～

- ① 指定校推薦編入学を希望する場合は、希望する編入学先の推薦基準等を確認し、履修登録に漏れないように注意すること。本資料は現時点での予定であり、条件等の詳細については変更される場合もあります。
- ② 編入学試験に関する情報については、短期大学部掲示板で最新情報を確認すること。

他大学への指定校推薦編入学【専願】

1. 周知方法

各大学から推薦依頼が届き次第、掲示板および manaba でお知らせします。

大学によっては、推薦依頼があってから出願締切日までの期間が短い大学もあるので、他大学指定校推薦編入学を希望する者は、毎日掲示板で最新情報を確認すること！

※出願を希望する者は、必ず申し出期間中に短期大学部教務課へ申し出ること。志望理由書を渡します。申し出期間を過ぎると志望理由書を渡すことはできません。

2. 短期大学部内選考方法について

下記3点を総合して選考する。

- ① 高得点順卒業要件単位(40 単位分)の科目の平均点
(龍谷大学指定校推薦編入学試験短期大学部内第二次選考のための平均点の算出方法を用いる)
- ② 志望理由書 (大学によっては、提出を求めない場合があります)
- ③ 面接試験

～ 注意事項 ～

他大学への指定校推薦編入学を希望している者でも、短期大学部内選考不通過や他大学での試験不合格となれば、龍谷大学指定校推薦編入学試験を受験することが可能となります。

したがって、他大学への指定校推薦編入学を第1希望とする者でも、可否により龍谷大学指定校推薦編入学試験を受験する可能性のある者は、**必ず「龍谷大学指定校推薦編入学試験 龍谷大学短期大学部内選考」に申し込むこと。**

但し、他大学の指定校推薦編入学試験で合格した場合、入学を辞退することはできませんので、出願にあたっては、龍谷大学への指定校推薦編入学と慎重に検討すること。

指定校推薦編入学試験合格後の入学辞退について

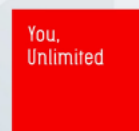
指定校推薦編入学は、受け入れ先の学部・大学から、本学短期大学部に対して承認をいただいた一定の編入枠のもと実施しています。そのため、受験(入学)辞退となると種々問題が生じます。

また、次席受験生の繰り上げ推薦は制度上できないので、実質的な編入枠の減員にもつながります。

こうした事柄を十分理解した上で、最終的な出願はもちろんのこと、短期大学部内選考試験に臨むよう、予め留意すること。

以上

2020年度 短期大学部 新入生対象 編入学説明資料（簡易説明）



編入学とは



短期大学部卒業後、4年制大学へ3年次（一部2年次）生として入学すること。

<必要条件>

- **短期大学部を卒業する**
- **編入学試験に合格する**

編入学試験の種類



「指定校推薦編入学試験」と「一般編入学試験」

●「指定校推薦編入学試験」

龍谷大学をはじめとする各大学から、龍谷大学短期大学部に指定校推薦依頼を受け、希望者を募り短期大学部内で選考し、受験する学生を決定し推薦する。

2020度入学 推薦依頼実績：龍谷大学 58名、他大学 約50名

●「一般編入学試験」

学生自身が希望する大学(入試を実施する大学)に出願して受験する。短期大学部内の選考や推薦は無い。

© RYUKOKU UNIVERSITY All Rights Reserved. 3

「指定校推薦編入学試験」



龍谷大学や他大学から、学部・学科・専攻、人数を指定して受験する学生の推薦が依頼

- ➡ 短期大学部内で希望者を募集
 - ➡ 短期大学部内選考(成績や面接)
 - ➡ 推薦者決定
 - ➡ 入試受験
 - ➡ 入試合格
 - ➡ 短期大学部卒業
 - ➡ 編入学先大学入学

© RYUKOKU UNIVERSITY All Rights Reserved. 4

龍谷大学 指定校推薦入学試験



龍谷大学からの推薦依頼が一つの大学からの推薦依頼数として最多(58名)

- ・短期大学部内選考： 2年次 2021年8月～9月
- ・推薦依頼数： 別紙「2022年度入学 編入学試験説明資料」のとおり
- ・推薦条件等： 同上
- ・選考方法 : 同上

※1年次前期からの学びが重要です。推薦条件などを満たすよう、履修計画を立てましょう。

© RYUKOKU UNIVERSITY All Rights Reserved. 5

多大学への 指定校推薦入学試験



龍谷大学以外からの推薦依頼があれば、各大学ごとに募集します。2019年度は50名程度の実績。

- ・短期大学部内選考： 推薦依頼があれば適宜実施
- ・推薦依頼数： 年度・大学によって異なります。
- ・推薦条件等： 同上
- ・選考方法 : 同上

© RYUKOKU UNIVERSITY All Rights Reserved. 6

一般編入学試験 (指定校推薦ではありません)



志望先大学・学部が編入学試験を実施しているか確認
大学案内誌や入学試験願書を取り寄せる

⇒各自が行動してください。

※龍谷大学の各学部では、一般編入学試験を実施しています。
情報入手は入試部や各学部教務課へ。

© RYUKOKU UNIVERSITY All Rights Reserved. 7



RYUKOKU
UNIVERSITY